

樞密顧問官男爵久保田 讓 (病歿開府ニ付  
法裁ニ與ラス)

樞密顧問官男爵富井 政章

樞密顧問官男爵平山 成信



樞密顧問官男爵古市 公威

樞密顧問官 松室 致

樞密院議長男爵倉富勇三郎殿

昭和二年四月十四日立案

主筆 書記官 

書記官長  書記官 

農林省官制中改正、件外一件

審査報告

謹、今回御諮詢、農林省官制中改正、件

及商工省官制中改正、件ヲ審査スルニ

凡

其ノ要旨左ノ如シ

第一農林省官制中改正ノ件

(一) 従前蠶絲業ノ獎勵監督ニ關スル事務

ハ農務局ニ於テ之ヲ兼掌シタルモ我國重要

産業ノ一タル蠶絲業ノ堅實ナル發達ヲ期スル

為其ノ助長行政ニ一層努力スルノ必要アリ而

カモ農務局ハ其ノ所管事務廣汎繁ク多クニシ

テ該事務ヲ同局ノ兼掌ニ屬セシムルハ其ノ所

期ノ成績ヲ全クスルノ所以ニ非サルニ由リ茲ニ

新ニ蠶絲局ナル一局ヲ設ケ(第二) 蠶絲ニ關

品  
院

和  
密  
陽

スル事務ヲ農務局、所管ヨリ蠶絲局、所

管ニ移シ(第三條及第六條ノニ)(一)蠶絲局、新設

ニ伴ヒテ局長一人、外事務官二人、技師一

人、屬及技手各二人ヲ増員シ(四)農林統

計ニ關スル事務改善、為統計官及統計

官補各一人ヲ増員シ(ハ)各税關ニ於テ施

行スル輸出入又ハ移出入植物、検査ニ關スル

事務ヲ本省ニ於テ統轄スル、必要アルニ由リ

該検査事務ニ従事スル税關職員中技師

増員シ

ヨリ組替ヘテ

屬及技手各一人ヲ本省ニ組替トシ米穀

區  
密  
院

法施行、為各地ニ設置シタル官有倉庫、

修繕ヲ要スルモノアルニ由リ之カ為技手二人ヲ

増員シ技師、屬及技手ニ在リテハ通計技師

二人、屬三人、技手五人ヲ増加ス(第九條、第十條、第十

三條乃至第十五條及第十七條)

## 第二 商工省官制中改正ノ件

一 従前軍需調査ノ統轄ニ關スル事務ハ

本省工務局ニ於テ之ヲ兼掌シタルモ該事

務ハ其ノ關係スル所々端ニシテ之ヲ一省一局ノ

兼掌ニ屬セシムルハ其ノ機能ヲ全クスルエトテ期

スルニ遺憾ナシトセサルニ由リ今般別業ノ資

源局官制ヲ以テ内閣總理大臣ノ管理ノ下ニ

資源局ナル一局ヲ新設シ人的及物的資源

ノ統制運用計畫竝該計畫ノ設定遂行ニ

大要ナル調査施設ニ關スル統轄事務ヲ掌

理セシムル旨ヲ定ムルニ伴ヒ商工大臣ノ所管

事項及工務局ノ所掌事務ノ中ヨリ軍需調

査統轄ニ關スル事務ヲ削除シ(第一條及第四條)該

事務ノ為關係各廳高等官ノ中ヨリ商工事

務官ヲ命スルエトヲ得ル旨ノ條項ヲ削除シ

(第九) (三) 従前保険ニ關スル事務ハ商務局

ノ一課ニ於テ之ヲ管掌シタルモ近時保險事

業ノ發達頗ル顯著ナルモノアリ而カモ之ニ對ス

ル監督ハ益々周密ヲ要スルモノアリ為ニ該事

務ハ之ヲ一局一課ノ掌理ニ屬セシムルニ適セサ

ルニ至リシニ由リ茲ニ新ニ保險部ナル一部ヲ

設ケ專ラ保險ニ關スル事務ヲ掌ラシメ其ノ部

長ハ保險事務官ヲ以テ之ニ充ツルコトトシ(第五

條) 保險部、新設ニ伴ヒ其ノ部長ニ充ツヘキ

保險事務官一人ヲ増員スルノ外商務局ニ於

ヲ保險ニ關スル事務ニ從事シタル商工事務官

二人及屬五人ヲ各保險事務官及保險事

務官補ニ組替ヘ保險事務官ノ内一人ヲ勅

任ト為スコトヲ得ルモノト為シテ保險部長タル

者ヲ勅任官タラシムルノ途ヲ開キ(第九條第十一條、第十條、第十一條)

第十條(三)水量メートル、檢定及ポルトランドセメン

ト試験器ノ比較檢査ニ關スル事務ノ為技師

一人及技手三人ヲ増員シ(第十三條及第十七條)計理

士法ノ施行ニ關スル事務ノ為屬一人ヲ増員

ス(第十四條)

按スルニ本案ノ二件ハ行政事務ヲ刷新改善  
スルノ趣旨ヲ以テ部局ヲ新設シ竹管ヲ變更  
シ各般事務ノ必要ニ應スル為職員ヲ増置  
又ハ後替セムトスルモノニシテ孰レモ特ニ非議スヘ  
キ慮ナキニ由リ總テ原案ノ通り之ヲ可決セラレ

然ルヘシト思料ス

右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

昭和二年五月十三日

書記官長

議長宛



昭和二年六月八日立案

書記官長

主筆

書記官

書記官



外務省官制中改正ノ件外一件  
審査報告

謹于今回御諮詢ノ外務省官制中改正ノ件 據外交官

及領事官官制中改正ノ件ヲ審査スルニ其ノ要旨ハ以

相  
密  
附